

プレスリリース

報道関係者各位

2026年7月9日

株式会社共立メンテナンス
学校法人東北学院

【東北学院×共立メンテナンス】業務提携を締結！
国際交流寮「TG Global House」で多文化共生の学びの場を創出
～日本人学生と留学生がともに暮らし、次代を担うグローバル人材を育成～

「ドーミー」の名称で全国に学生寮・社員寮を展開する株式会社共立メンテナンス（以下、共立メンテナンス／代表取締役社長：中村 幸治／本社：東京都千代田区）と、学校法人東北学院（以下、東北学院／理事長：原田 善教／宮城県仙台市）は、学生寮提供に関する業務提携を締結いたしました。これに伴い、2026年7月2日（木）に東北学院大学五橋キャンパスにて業務提携締結式を執り行いました。



業務提携締結式に臨んだ出席者一同（左から：大西学長、原田理事長、秋元執行役員、渡辺国際交流部長）



『TG Global House』完成イメージ

■業務提携の背景と目的

近年、学生生活における「安心できる住まい」の重要性が高まる一方で、多様な価値観に触れ、刺激を受け合うことで社会性を養う「学びと育成の場」としての寮の役割が注目されています。こうした背景のもと、共立メンテナンスは、東北学院大学が目指す「多文化共生の学びの場を創出し、次代を担うグローバル人材を育成する」という方向性に共感し、同大専用の国際交流寮を共同で展開する運びとなりました。単なる居住スペースの提供に留まらず、長年の運営実績を活かした充実のサポート体制とセキュリティにより、同大の学生生活の質的向上と国際化推進を包括的に支援してまいります。

新設される国際交流寮の名称は、現在の留学生宿舎で学生たちを支えてきた2名のRA（レジデント・アシスタント）が考案した「TG Global House（ティージー・グローバル・ハウス）」に決定いたしました。五橋キャンパスから徒歩約5分の好立地に位置する7階建て・全120室の仕様で、うち40室を留学生用に、80室を一般学生用に充て、日常的な国際交流を促進します。また、対象者には経済的支援として、同大による「月額2万円の家賃補助」も適用されます。入居募集は2026年7月2日（木）より受付を開始しております。

■業務提携による主な提供価値

1. 「多文化共生」を育むコミュニティとRA制度

「TG Global House」では、入居者全体の3分の1を様々な国から来た留学生が占めます。学生リーダーが寮生活を支援する「RAプログラム制度」を導入し、歓迎会や地域貢献活動などのイベントを通じて寮生同士の交流を促進。言葉の壁や文化的背景の違いをお互いに認め合い、理解し合える豊かな社会性と協調性を育みます。

2. 安全・安心な生活基盤と充実の食事

管理栄養士によるメニューをベースに手作りを中心とした温かい朝夕の食事を週6日(月～土曜日)提供。また、寮長夫妻が住み込み管理を行うため、初めての一人暮らしでも安心して生活できる環境が整っています。

3. 学業に専念できる「時間」と「環境」の創出

五橋キャンパスから徒歩約5分という至近の立地により通学時間を短縮。全室にミニキッチン、バス・トイレ、家具家電が完備された快適な個室を用意し、学業に集中できるゆとりを提供します。

■業務提携締結式の概要

日時: 2026年7月2日(木)11:00 ~ 11:30

会場: 東北学院大学 五橋キャンパス シュネーダー記念館1階「未来の扉センター」

(宮城県仙台市若林区清水小路3-1)

出席者: 学校法人東北学院

理事長 原田 善教

東北学院大学 学長 大西 晴樹

東北学院大学 国際交流部長 渡辺 祐子

株式会社共立メンテナンス

執行役員・レジデンス東日本事業本部長 秋元 伸介

司会: 東北学院大学 学生課長 石上 貫繁

■代表者コメント

東北学院大学 学長 大西 晴樹



今年、創立140周年を迎える本学は、もともと国際色の強いルーツを持っています。グローバル化が進む中、新設される国際交流寮『TG Global House』は、本学の国際化を象徴する重要な拠点として、また地域社会との架け橋となる役割を担ってまいり所存です。現場で学生を支えるレジデント・アシスタントが考案したこの名称が、学生や地域の皆さまに末永く愛されることを願うとともに、文化の違いを乗り越え共生を果たす経験を通して、東北のインバウンド・アウトバウンドを支える人材を育成してまいります。

東北学院大学 国際交流部長 渡辺 祐子



寮生の3分の1を海外からの留学生が占め、様々な国の学生と日常をともにする経験は、非常に稀で貴重なものです。「言うは易く行は難し」という言葉通り、生活習慣や考え方の違いから、留学生も日本人学生も戸惑うことは多いでしょうが、言葉の壁や文化的背景の違いをお互いに認め合い、理解し合える力を身につけてもらいたいと思います。こうした経験は、本学が掲げて立つキリスト教教育の理念に合致するものであり、高い教育的効果を与えてくれるものと確信しています。

株式会社共立メンテナンス 執行役員・レジデンス東日本事業本部長 秋元 伸介



弊社は1979年の創業以来、全国で350棟以上の学生寮を運営し、3,400名を超える留学生をお預かりしてまいりました。この度、五橋キャンパスより徒歩約5分の好立地に、東北学院大学様専用の国際交流寮を新設いたします。住み込みの寮長夫妻、朝夕2食の食事などで学生の健康をサポートするとともに、RAプログラム制度を通じ、安全で国際色豊かな環境の提供をお約束いたします。学生の健やかな成長と、地域の発展に全力で取り組んでまいります。

■TG Global Houseについて

名称	TG Global House
入居開始(予定)	2027年4月
所在地	宮城県仙台市若林区荒町143(仮) 東北学院大学五橋キャンパス徒歩約5分
構造規模	RC造7階建て
定員・室数	120室(一般学生:80室、留学生:40室)
居室データ	18.20㎡～19.50㎡ (バストイレ別、ミニキッチン・家具家電付)
付帯サービス	朝夕食提供(月～土曜日)、寮長夫妻住み込み管理、 RA(レジデント・アシスタント)制度



居室イメージ



エントランスイメージ

<東北学院大学とは>

1886年、前身となる「仙台神学校」が創設され、2026年に学校法人東北学院として創立140周年を迎えました。現在は2023年に開学した五橋キャンパスをはじめとする次世代型の教育空間のもと、文学部・経済学部・法学部・工学部など9学部15学科と6つの研究科を擁する、東北地方最大規模の私立総合大学を展開しています。宗教改革の福音主義キリスト教に基づく「個人の尊厳の重視と人格の完成」の教育を通して、地域社会および国際社会の発展に貢献する人材を育成してまいります。

公式ウェブサイト:<https://www.tohoku-gakuin.ac.jp/>

<ドーマーとは>

共立メンテナンスが創業時より運営する学生寮・社員寮事業。寮長夫妻が常駐し、管理栄養士が考案したメニューをベースに、朝夕まごころ込めた手作り中心の食事を提供しています。現在、国際交流寮や各種コンセプト寮など幅広いスタイルにも対応し、全国に約500棟以上展開。ご入居者の快適な生活や健康を見守り、クオリティの高いサービスに努めています。

ブランドサイト:<https://dormy-ac.com/>

<共立メンテナンスとは>

1979年に設立し、企業の給食受託業務から事業を開始しました。学生寮・社員寮「ドーマー」を運営する寮事業、ビジネスホテル「ドーマーイン」・リゾートホテル「共立リゾート」を運営するホテル事業、高齢者向け住宅「ドーマーシニア」を運営するシニアライフ事業を展開しています。食・住・癒のサービスを通して、社会の発展に貢献してまいります。

コーポレートサイト:<https://www.kyoritsugroup.co.jp/> 公式X(旧Twitter):<https://x.com/kyoritsu>

■本件に関するお問い合わせ先

【提携・記者発表に関するお問い合わせ】

株式会社共立メンテナンス 広報部

TEL:03-5295-7072 FAX:03-5295-7061 E-mail:pr-info@dormy.co.jp

学校法人東北学院 法人事務局広報部広報課

TEL:022-264-6423 FAX:022-264-6478 E-mail:koho@mail.tohoku-gakuin.ac.jp

【建物や建設、入居募集に関するお問い合わせ】

株式会社共立メンテナンス 東北支店 TEL:022-223-2655

■画像提供

本件に関する画像をご提供しています。以下リンクからご自由にお使いください。

https://drive.google.com/drive/folders/1aP7_7cRQI8boShVSnqBLWzX_GhZpUBUf?usp=sharing

(ダウンロード期限:2026年8月31日)